

# 令和4年度 第2回進路説明会 要項

令和4年10月28日(金)

14:00~15:30

日進中学校 体育館

---

## 日 程

---

### I 挨拶

### II 本年度の進路日程等の説明

就職	…	1
私立高校	…	2~3
専修学校	…	3~4
公立高校(全日制)	…	4~7
公立高校(二次選抜・定時制・通信制)	…	8~9
国立高校・高等専門学校	…	9~11
私立通信制・県外	…	11~12
推薦を受けるまでの手順	…	12
その他	…	13

### III 諸連絡・質疑応答

- 別紙1: 2023年度私立・専修一般入試日程一覧表  
裏: 公立高校(全日制)組み合わせ一覧
- 別紙2: 令和5年度愛知県公立高等学校をめざす皆さんへ
- 別紙3: 公立高校特色選抜一覧
- 別紙4: 公立高校の面接の実施形態について
- 別紙5: 私立学校の学納金と奨学制度について
- 別紙6: 令和5年度入学者選抜(全日制課程)における  
新型コロナウイルス感染症への対応(概要)
- 別紙7: 令和4年度進路日程(概要)

### I 挨拶

## II 本年度の進路日程等の説明

### 1 就職等

#### (1) 職業能力開発校・高等技術専門学校

##### ア なごや職業開拓校

- ・ 障がいのある方々の職業訓練を行う能力開発訓練施設である。
- ・ 入校を希望される場合は、募集説明会に参加することが必要である。

	生産実務科(1年コース)	食品加工科(2年コース)
募集説明会	令和4年11月17日(木)、25日(金) 12月1日(木)、6日(火) 16日(金)、20日(火) 令和5年1月6日(金)、11日(水)	今年度の募集は終了 【8月～10月にかけて実施】
選考日	令和5年2月2日(木) 令和5年2月3日(金)のいずれか	令和4年11月2日(水) 令和4年11月4日(金)のいずれか
選考方法	適性検査・面接	適性検査・面接
選考結果	令和5年2月16日(木)に郵送	令和4年11月11日(金)に郵送

##### イ 名古屋高等技術専門学校(総合実務科:1年コース)

- ・ 知的に障がいのある方を対象に職業訓練を行う施設である。

	第1回募集	第2回募集
募集期間	令和4年10月6日(木) ～令和4年11月25日(金)	令和5年1月4日(水) ～令和5年2月14日(火)
選考日	令和4年12月11日(日)	令和5年2月26日(日)
選考方法	筆記試験・面接	筆記試験・面接
選考結果	令和4年12月17日(土)郵送	令和5年3月4日(土)

※ 第2回募集は、第1回募集で定員(10人)に達しなかった場合に実施される。

※ 県下には、他にも岡崎高等技術専門学校、一宮高等技術専門学校などがある。

##### ウ 問い合わせ先

なごや職業開拓校

名古屋高等技術専門学校



#### (2) 就職

##### ① 職業適性検査の実施

- ・ パンフレット、求人一覧表を参考にどのような職種へ就職したいのかを考える。

##### ② 職業相談

- ・ 保護者、本人、担任、公共職業安定所学卒担当者を交えて相談する。
- ・ 求人一覧表から希望の就職先を絞り、職場見学及び事前面接を済ませておくことが望ましい。

##### ③ 応募先決定

- ・ 11月下旬～12月中旬に決定する。必ず職場体験を実施した上で決定する。

##### ④ 就職一斉選考:令和5年1月25日(水)

##### ※注意点

事業所への就職は、公共職業安定所を通して決定することを原則とする。  
縁故関係などで就職する場合でも、就業条件等のトラブルを避けるために、原則として事業所から公共職業安定所へ求人票を提出してもらうこととする。

#### (3) 企業内学園

- ・ トヨタ工業学園
- ・ デンソー工業学園

※ (2) の就職の流れに準ずる。詳細は進路指導主事にお問い合わせください。

#### (4) 地域若者サポートステーション

- ・ 愛知県に7箇所設置されており、就職に向けての相談やトレーニングをする施設である。

## 2 入試の概要

### (1) 私立高等学校

#### ア 推薦入試

##### (i) 特徴

- ・ 募集人員は学校によって異なるが、定員の50%～80%程度のところが多い。

##### (ii) 受験料

- ・ 13,000円程度（学校により異なる）

##### (iii) 出願資格

- ・ 以下の条件を満たす者で、中学校長の推薦を得た者とする。

ア 令和5年3月に中学校を卒業する見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者であること。  
イ 当該高等学校を志望する意志が強く、動機・理由が明白・適切であること。  
ウ 人物および学習成績が優れていること。

##### (iv) 入試日程

- ・ 入 試：1月16日(月)もしくは17日(火)  
※ 17日：名古屋・中部第一・春日丘・豊川
- ・ 合格発表：1月17日(火)もしくは18日(水)

##### (v) 合否判定

- ・ 選考方法は学校によって異なるが、提出された書類と面接及び基礎学力テストで合否を判定する学校が多い。全ての学校で面接が重視される。
- ・ 調査書には、3年生2学期の評定や特別活動の記録、欠席日数などが記載される。
- ・ 学習の成績は、3年生2学期の評定を重視する学校が多い。
- ・ 欠席日数や遅刻・早退の回数を推薦の条件にしている学校もある。

##### (vi) 合否後の扱い

- ・ 推薦入試合格者は、他校（校種を問わず）を受けることはできない。
- ・ 合格した場合は、入学金等納入金を期日までに納入する。
- ・ 推薦入試不合格者は、一般入試を受けることができる（改めて出願が必要）。

##### (vii) 特待制度

- ・ 多くの学校が制度を設けている。学力優秀者や運動面で優れた能力や実績を上げた生徒を特待生とし、授業料全額免除・半額免除などの優遇措置を行っている。

#### イ 特色入試

##### (i) 特徴

- ・ 特色入試の実施の有無や受験できる学科・コースは、学校により異なる。
- ・ 募集人員は、どの学校も若干名である。
- ・ 通常の学力検査では測れない能力や進学に対する強い思い等をもつ生徒に対して、エントリーシートやプレゼンテーション等の特色ある試験を通して選抜する。そのため、選抜方法は学校により大きく異なる。

##### (ii) 受験料

- ・ 13,000円程度（学校により異なる）

##### (iii) 出願資格

- ・ 自己推薦の形式ではあるが、学校により条件が大きく異なる。

##### (iv) 入試日程

- ・ 入 試：1月16日(月)もしくは17日(火)  
※ 17日：中部第一
- ・ 合格発表：1月17日(火)もしくは18日(水)

##### (v) 合否判定

- ・ 選考方法は学校によって異なる。提出された書類と基礎学力テスト及びプレゼンテーションなどの特色ある選抜方法で判定される。
- ・ 調査書には、3年生2学期の評定や特別活動の記録、欠席日数などが記載される。

## (vi) 合否後の扱い

- ・ 特色入試合格者は、他校（公立・私立を問わず）に出願することはできない。
- ・ 合格した場合は、入学金等納入金を期日までに納入する。
- ・ 特色入試不合格者は、一般入試を受験することができる（改めて出願が必要）。

## ウ 一般入試

### (i) 特徴

- ・ 入試日程が3日間に及ぶため、日程が被らないように最大で3校まで受験することができる。  
※ 別紙1参照
- ・ 同日程で実施される専修学校と組み合わせて受験することができる。
- ・ 合格した学校に前納金（2万円）を支払うことで、入学の権利を確保したまま公立高校を受検することができる。

### (ii) 受験料

- ・ 13,000円程度（学校により異なる）

### (iii) 入試日程

- ・ 入 試：1月20日(金)、23日(月)、24日(火)の3日間
- ・ 合格発表：1月25日(水)～1月27日(金)

### (iv) 合否判定

- ・ 多くの学校で5教科の学力試験を実施し、調査書の内容を含めて総合的に判定する。
- ・ 調査書には、3年生2学期の評定や特別活動の記録、欠席日数などが記載される。
- ・ 一部の学校では、面接を実施することがある。

### (v) 合否後の扱い

- ・ 一般入試合格者は、公立高校を併願することができる。
- ・ 前納金を支払わなかった場合、その学校に対する入学の権利は失われる。

## (2) 専修学校

### ア 推薦入試

#### (i) 特徴

- ・ ほとんどの学校は、推薦入試の合格者で定員が埋まる。

#### (ii) 受験料

- ・ 10,000円～20,000円（学校により異なる）

#### (iii) 出願資格

- ・ 以下の条件を満たす者で、中学校長の推薦を得た者。

ア 令和5年3月に中学校を卒業する見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者であること。

イ 当該高等学校を志望する意志が強く、動機・理由が明白・適切であること。

ウ 人物および学習成績が優れていること。

#### (iv) 入試日程

- ・ 入 試：1月16日(月)
- ・ 合格発表：1月17日(火)もしくは18日(水)

#### (v) 合否判定

- ・ 選考方法は学校によって異なるが、提出された書類と面接及び作文や基礎学力テストで合否を判定する学校が多い。全ての学校で面接が重視される。
- ・ 調査書には、3年生2学期の評定や特別活動の記録、欠席日数などが記載される。
- ・ 学習成績は、3年生2学期の評定を重視する学校がほとんどである。
- ・ 成績よりも人物を重視する学校が多い。

#### (v) 合否後の扱い

- ・ 推薦入試合格者は、他校（公立・私立を問わず）に出願することはできない。
- ・ 合格した場合は、入学金等納入金を期日までに納入する。
- ・ 推薦入試不合格者は、一般入試を受験することができる（改めて出願が必要）。

## イ 一般入試

### (i) 特徴

- ・ 入試日程が3日間に及ぶため、日程が被らないように最大で3校まで受験することができる。  
※ 別紙1参照
- ・ 同日程で実施される専修学校と組み合わせて受験することができる。
- ・ 合格した学校に前納金（2万円～15万円：学校により異なる）を支払うことで、入学の権利を確保したまま公立高校を受検することができる。

### (ii) 受験料

- ・ 10,000円～20,000円（学校により異なる）

### (iii) 入試日程

- ・ 入 試：1月20日(金)、23日(月)、24日(火)の3日間
- ・ 合格発表：1月23日(月)～1月27日(金)

### (iv) 合否判定

- ・ 選考方法は学校によって異なるが、提出された書類と面接及び作文や基礎学力テストで合否を判定する学校が多い。全ての学校で面接が重視される。
- ・ 調査書には、3年生2学期の評定や特別活動の記録、欠席日数などが記載される。
- ・ 成績よりも人物を重視する学校が多い。

### (iv) 合否後の扱い

- ・ 一般入試合格者は、公立高校を併願することができる。
- ・ 前納金を支払わなかった場合、その学校に対する入学の権利は失われる。

## (3) 公立（愛知県立・名古屋市立）高等学校

### ア 全日制：推薦選抜

#### (i) 特徴

- ・ 普通科は募集人員の10%程度～15%程度である。
- ・ 専門学科は募集人員の30%程度～45%程度である。
- ・ 今年度より、一般選抜に先駆けて別日程で実施される。
- ・ 学力検査がなく、面接のみ（一部の学科では特別検査を実施）で判定される。

#### (ii) 入学検定料

- ・ 2,200円

#### (iii) 出願資格

- ・ 下記の条件を満たす者で、中学校長の推薦を得た者とする。

- |   |
|---|
| ア 令和5年3月に中学校を卒業する見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者であること。<br>イ 当該高等学校を志望する意志が強く、動機・理由が明白・適切であること。<br>ウ 人物および学習成績が優れていること。<br>エ 各高校が示す選抜基準を満たしていること。 |
|---|

#### (iv) 選抜基準【ア～ウ：全学科、エ：農業科・水産科のみ】

- ・ 以下のいずれかの選抜基準に基づいて選抜する。

- |   |
|---|
| ㊦ 人物が優れており、運動、文化、芸術、奉仕活動等の諸活動のいずれかにおいて優れた能力・適性及び実績等を有する者。<br>㊧ 人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者。<br>㊨ 人物が優れており、「調査書」の「学習の記録」が優秀で、学習活動において他の模範となる者。<br>㊩ 将来、農業または水産業に関する職業に就く、もしくはその後継者となる意志を有する者 |
|---|

※ より具体的な内容が各高等学校で設定され、HPで公表されている。

※ ㊦の項目については、別紙2の裏面をご覧ください。

#### (iv) 検査日程

- ・ 面接：2月6日(月)  
※ 例年実施されていた「自己の特性を1分間程度で答えさせる質問等を行う」という文言が実施要項から削除された。
- ・ 特別検査：2月6日(月)もしくは7日(火)
- ・ 合格発表：2月8日(水) WEB：13時半  
掲 示：14時

#### (v) 合否判定

- ・ 提出された書類と面接及び特別検査(該当学科のみ)の結果を基に合否を判定する。
- ・ 調査書には、3年生2学期の評定や特別活動の記録、欠席日数などが記載される。

#### (vi) 合否後の扱い

- ・ 推薦選抜合格者は、他の選抜に出願することはできない。
- ・ 推薦選抜不合格者は、一般選抜や海外帰国生徒選抜を受検することができる(改めて出願が必要)。

### イ 全日制：特色選抜

#### (i) 特徴

- ・ 今年度初めて実施される。推薦選抜と同日程で実施される。
- ・ 特色選抜の実施の有無や受検することができる学科は、学校により異なる。  
※ 別紙3参照
- ・ 募集人員は学校により異なり、5人程度の学校があれば、60人を超える学校もある。
- ・ 「志望理由書」の提出が必要である。
- ・ 面接と各高等学校が事前に選択した作文・基礎学力検査・プレゼンテーション・特別検査のいずれか一つが実施される。

#### (ii) 入学検定料

- ・ 2,200円

#### (iii) 出願資格

- ・ 以下のいずれかに該当する者とする。なお、過年度生も受検することができる。

- ア 農業、工業、商業、水産、家庭、看護、福祉に関する学科については、当該高校・学科の特色ある教育内容を理解し、その教育内容に関連する明確な進路目標と当該高校・学科で学習する強い意欲を有する者。
- イ 理数、体育、外国語及び国際教養に関する学科、総合学科並びにコースを設置するもしくは特色ある教育課程を有する普通科については、自然学科、人文・社会科学、スポーツなど特定の分野において優れた能力と顕著な実績を有する者。
- ウ 地域に根ざし、地域貢献を特色とする高校については、当該高校で学習する強い意欲と地域社会に貢献する意志を有する者。

#### (iv) 検査日程

- ・ 検査日：2月6日(月)
- ・ 合格発表：2月8日(水) WEB：13時半  
掲 示：14時

#### (v) 合否判定

- ・ 提出された書類と面接及び各高校が選択した検査の結果を基に、特色選抜の趣旨を踏まえて総合的に合否を判定する。
- ・ 調査書には、3年生2学期の評定や特別活動の記録、欠席日数などが記載される。

#### (vi) 合否後の扱い

- ・ 特色選抜合格者は、他の選抜に出願することはできない。
- ・ 特色選抜不合格者は、一般選抜や海外帰国生徒選抜を受検することができる(改めて出願が必要)。

## ウ 全日制：一般選抜

### (i) 特徴

- ・ 日進市は、尾張学区の普通科の高校と愛知県下の専門学科・総合学科を受検することができる。また、日進市は調整区域に指定されているため、三河学区4校（衣台・豊田西・豊田・三好）の普通科も特別に受検することができる。
- ・ 全ての高校が、AグループかBグループのどちらかに分類され、Aグループから1校、Bグループから1校の最大2校を組み合わせ受検することができる。ただし、尾張学区の普通科については、1群・2群・共通群の三つに分類され、同じ群もしくは共通群から組み合わせなければならない。 ※ 別紙1裏面参照。
- ・ 特別に受検ができる三河学区の普通科4校については、グループが異なる場合には、尾張学区の学校と群に関係なく組み合わせることができる。
- ・ 2校受検する場合は、志望順位を決めて出願するため、第1志望校に合格した場合、第2志望校は必ず不合格となる。

### (ii) 入学検定料

- ・ 2,200円 ※ 2校受検の場合も2,200円でよい。

### (iii) 検査日程

- ・ 学力検査：2月22日(水)
- ・ 面接：Aグループ：2月24日(金) ※ 面接は、実施する学校の受検者のみ。  
Bグループ：2月27日(月) 別紙4参照
- ・ 特別検査：Aグループ：2月24日(金) ※ 特別検査は、実施する学科の受検者のみ。  
Bグループ：2月27日(月)
- ・ 合格発表：3月9日(木) WEB：9時半  
掲 示：10時

### (iv) 合否判定

- ・ 当日の学力検査の結果、調査書の学習の記録や特別活動の記録、面接等の結果などを十分考慮して各高等学校で校内順位を決め、合否の判定が行われる。
- ・ 「学習の記録」の評定合計は9科の合計で、これを2倍したものを評定得点とし、最高は90点である。ただし、スポーツ科学科、音楽科、美術科、国際英語科、国際教養科および国際探究科については、「学習の記録」を資料とするにあたって、以下の通り傾斜配点を実施する。

- ・ スポーツ科学科：保健体育の評定を1.5倍
- ・ 音楽科：音楽の評定を1.5倍
- ・ 美術科：美術の評定を1.5倍
- ・ 国際英語科、国際教養科、国際探究科：外国語の評定を1.5倍

- ・ 学力検査では、5教科の配点を各22点とし、最高は110点である。ただし、国際英語科、国際教養科、国際探究科および全日制単位制高等学校については、以下の通り傾斜配点を実施する。

- ・ 国際英語科、国際教養科、国際探究科：外国語の配点および得点を1.2倍
- ・ 全日制単位制高等学校：5教科のうち得点の高い3教科の配点及び得点を2倍した上で、傾斜配点を行った3教科の得点と傾斜配点を行わなかった他の2教科の得点の合計（最高176点）を最高110点に換算する。

- ・ 各高等学校があらかじめ選択したI～Vまでのいずれかの方式で傾斜配点を実施する。

- ・ I (評定得点) + (学力検査合計得点)
- ・ II {(評定得点) × 1.5} + (学力検査合計得点)
- ・ III (評定得点) + {(学力検査合計得点) × 1.5}
- ・ IV {(評定得点) × 2} + (学力検査合計得点)
- ・ V (評定得点) + {(学力検査合計得点) × 2}

## (v) 合否後の扱い

- ・ 一般選抜合格者は、第二次選抜や定時制後期選抜、通信制後期選抜に出願することはできない。
- ・ 一般選抜不合格者で、愛知県内の国立高校・私立高校の受験においても合格しなかった場合には、第二次選抜を受検することができる（改めて出願が必要）。

## (vi) 志願変更

- ・ 第1志望校・第2志望校のいずれか1校1学科に限り行うことができる。
- ・ 普通科間の志願変更は、同一群内に限る。
- ・ 志願変更を行う場合は、志望順位の変更が認められる。ただし、志望順位のみの変更は認められない。
- ・ 志願変更は2月14日(火)9時～15時に限り認められる。

## エ 全日制：その他特別な選抜

### (i) 外国人生徒等にかかる入学者選抜

- ・ 外国籍を有する者、または保護者が外国籍を有する者など特別な事情があると認められる者で、小学校4年生以上の学年に編入学した者、もしくは3年生以下の学年に編入学し、特別な事情があると認められる者、または、入国後の在日期間が6年以内の者が対象となる。
- ・ この選抜方法を実施する高等学校を受検することができる。
- ・ 検査日程は、推薦選抜に同じ。ただし、志願者全員に対して基礎学力検査を行う。

### (ii) 全日制単位制高等学校にかかる入学者選抜

- ・ 中学校2年生、中学校3年生のいずれかの学年または両方のそれぞれの学年における欠席日数が年間30日程度以上の者が対象。
- ・ この選抜方法を実施する高等学校を受検することができる。
- ・ 検査日程は、推薦選抜に同じ。ただし、志願者全員に対して基礎学力検査を行う。

### (iii) 海外帰国生徒にかかる入学者選抜

- ・ 原則として、継続して2年以上海外に保護者とともに在住していた者で、令和3年3月1日以後に帰国した者が対象。
- ・ この選抜方法を実施する高等学校を第1志望校として受検することができる。また、同時に一般選抜にも出願することになる。そのため、海外帰国生徒選抜において不合格だった場合は、一般選抜においても合否を判定する。
- ・ 一般選抜において、第2志望校へ出願することができる。
- ・ 検査日程は、一般選抜に同じ。ただし、志願者全員に対して面接を行う。

### (iv) 特別な選抜にかかる提出書類

- ・ 上記(i)～(iii)の特別な選抜に出願する場合、一般選抜とは異なる提出書類を準備する必要がある。詳細は進路指導主事にお問い合わせください。

### (v) 特別な選抜の実施校一覧

選抜の種類	日進中の生徒が受検可能な学校	
外国人生徒等選抜	県立名古屋南高等学校(普通科)	県立小牧高等学校(普通科)
	県立東浦高等学校(普通科)	県立衣台高等学校(普通科)
	県立豊田工科高等学校(工業科)	県立豊川工科高等学校(工業科)
	県立中川青和高等学校(キャリアビジネス科)	
	県立岩倉総合高等学校(総合学科)	県立知立高等学校(総合学科)
	県立豊橋西高等学校(総合学科)	
全日制単位制選抜	県立守山高等学校(普通科)	
	県立中川青和高等学校(キャリアビジネス科)	
海外帰国生徒選抜	県立昭和高等学校(普通科)	県立中村高等学校(普通科)
	県立豊田西高等学校(普通科)	市立名東高等学校(国際英語科)
	県立千種高等学校(国際教養科)	県立刈谷北高等学校(国際探究科)

## オ 第二次選抜

### (i) 特徴

- ・ 合格者が募集人員に満たない高等学校・学科において実施する。

### (ii) 検定料

- ・ 2,200円

### (iii) 出願資格

- ・ 愛知県内の国公立のいずれかの高等学校を受検し、いずれの高等学校にも合格しなかった者が対象である。
- ・ 学区内の高等学校のうち、群・グループに関わりなく、1校1学科に限り出願できる。また、志願変更は1回行うことができる。ただし、普通科の志願変更は、同一学区内に限る。

### (iv) 検査日程

- ・ 検査日：3月15日(水)
- ・ 合格発表：3月16日(木) 10時

### (v) 合否判定

- ・ 当日の学力検査の結果、調査書の学習の記録や特別活動の記録、面接等の結果から総合的に合否を判定する。
- ・ 入学検査として、作文・学力検査Ⅰ・学力検査Ⅱ・面接を行う。学力検査Ⅰは、国語、数学、外国語(英語)の基礎的な内容とする。ただし、外国語(英語)の聞き取り検査は行わない。また、学力検査Ⅱは、社会と理科の基礎的な内容とする。
- ・ デザイン科、スポーツ科学科、音楽科、美術科では、特別検査を行う。

## カ 定時制

### (i) 特徴

- ・ 昼間定時と夜間定時があり、4年程度で卒業するのが一般的である。
- ・ 前期選抜と後期選抜の2種類がある。
- ・ 前期選抜を受検する場合、全日制課程推薦選抜、特色選抜、一般選抜、その他特別な選抜と併願することはできない。

### (ii) 検定料

- ・ 950円

### (iii) 検査日程

- ・ 前期選抜：2月 9日(木) 合格発表：2月15日(水)10時
- ・ 後期選抜：3月15日(水) 合格発表：3月16日(木)10時

### (iv) 合否判定

- ・ 入学志願者全員に対し、作文・面接を行い、合否を判定する。基礎学力検査(国語・数学・英語)を実施する学校もある。

### (v) 合否後の扱い

- ・ 前期選抜合格者は、定時制後期選抜、通信制後期選抜に出願することはできない。

## キ 通信制

### (i) 特徴

- ・ 与えられた課題に対して自分で学習し、レポートや試験に合格して必要な単位を取得して卒業する。
- ・ 前期選抜と後期選抜の2種類がある。
- ・ 前期選抜を受検する場合、全日制課程推薦選抜、特色選抜、その他特別な選抜と併願することはできない。

### (ii) 検定料

- ・ 不要

### (iii) 検査日程

- ・ 前期選抜：1月29日(日) 合格発表：2月 1日(水) 郵送
- ・ 後期選抜：3月22日(水) 合格発表：3月24日(金) 郵送

(iv) 合否判定

- ・ 学力検査は実施せず、調査書等の審査により合否を判定する。合否判定のための十分な資料を得るため、作文および面接を行うことがある。

(v) 合否後の扱い

- ・ 前期選抜合格者は、他の選抜に出願することはできない。

(5) 国立高等学校・高等専門学校

ア 豊田工業高等専門学校

(i) 特徴

- ・ 機械工学科、電気・電子システム科、情報工学科、環境都市工学科、建築学科の五つの学科があり、各学科40名を募集している。
- ・ 修行年限は5年である。卒業後は専攻科への進学、大学3年生への編入学、就職となる。

(ii) 検定料

- ・ 16,500円

(iii) 出願資格

- ・ この学校を第1希望とする者に限る。

(iv) 選抜方法

- ・ 推薦選抜：各学科30%程度：第1志望学科のみ
- ・ 学力検査選抜：各学科70%程度：第3志望学科までの判定  
※ 以下、一般選抜と表記する。

(v) 検査日程

- ・ 推薦選抜：1月14日(土)                      ・ 合格発表：1月20日(金) WEB：10時
- ・ 一般選抜：2月12日(日)                      ・ 合格発表：2月17日(金) WEB：10時

(vi) 合否判定

- ・ 推薦選抜：提出された書類と面接の結果を総合して合否を判定する。
- ・ 一般選抜：提出された書類と5教科の学力検査の結果を総合して判定する。  
各学科の学力検査の成績上位4名は内申点に関係なく合格とする。  
「内申点」は2年生と3年生の9教科評定の合計とする。ただし、数学と理科の評定は2倍する（最高110点となる）。  
「内申点」の2倍（最高220点）と学力検査の点数（各教科100点の最高500点）を合わせた総合得点（最高720点）で判定する。

(vii) 合否後の扱い

- ・ 私立高校・専修学校の一般受験に出願して、豊田高専の推薦選抜に合格した場合、私立高校・専修学校の一般受験2日目以降の受験を辞退してもよい。
- ・ 推薦選抜に不合格の場合、あらかじめ一般選抜の受検を希望していた場合は、再出願や検定料の再支払いは不要である。ただし、志望学科を変更する場合には、再出願となるため、検定料の再支払いや書類の再郵送が必要となる。
- ・ 公立高校の一般選抜に出願して、豊田高専の一般選抜に合格した場合、公立高校の一般選抜の受検を辞退する必要がある。
- ・ 合格した場合は、「入学確約書」を期日までに提出する。

イ 名古屋大学教育学部附属高等学校

(i) 特徴

- ・ 普通科120名の募集に対し、約80名が附属中学校から内部進学により入学する。
- ・ 名古屋大学と連携し、高校在学中に名古屋大学の教授による基礎的な授業を受講することができる（名古屋大学への内部進学があるわけではない）。

(ii) 入学検定料

- ・ 9,800円

### (iii) 出願資格

- ・ この学校を第1希望とする者に限る。
- ・ 片道通学時間が70分以内であり、保護者と居住していること。

### (iv) 選抜方法

- ・ 特別推薦選抜：8名程度
- ・ 海外帰国生徒選抜：3名程度
- ・ 一般選抜：30名前後

### (v) 検査日程

- ・ 特別推薦選抜：一次審査：書類審査のみ
  - ・ 合格発表：12月27日(火) WEB：15時二次審査：1月9日(月)
  - ・ 合格発表：1月16日(月) WEB：13時半
- ・ 一般選抜：1月18日(水) ・ 合格発表：1月23日(月) WEB：13時半
- ・ 海外帰国生徒選抜：一般選抜に同じ

### (vi) 合否判定

- ・ 特別推薦選抜一次審査：提出した書類のみで審査される。
- ・ 特別推薦選抜二次審査：個人面接によって判定する。
- ・ 一般選抜：提出された書類と国・数・英の3教科の学力検査、作文、面接の結果を総合して判定する。なお、数学の得点は1.5倍の傾斜配点を実施する。
- ・ 海外帰国生徒選抜：一般選抜に同じ

### (vii) 合否後の扱い

- ・ 私立高校・専修学校の一般受験に出願して、名大附の特別推薦選抜に合格した場合、私立高校・専修学校の一般受験を辞退してもよい。また、名大附の一般選抜等を併願していた場合、一般選抜等の検定料は、手続きの後に返還される。
- ・ 私立高校・専修学校の一般選抜に出願して、名大附の一般選抜に合格した場合、私立高校・専修学校の一般選抜の3日目の受験を辞退してもよい。
- ・ 合格した場合は、「入学届」を期日までに提出する。

## ウ 愛知教育大学附属高等学校

### (i) 特徴

- ・ 普通科120名の募集に対し、約15名が附属中学校から内部進学により入学する。
- ・ SEHプロジェクトと称し、愛知教育大学の教授による授業を実施したり、愛教大の研究室を訪問したりするなど、愛教大との連携を重要視している。

### (ii) 検定料

- ・ 9,800円

### (iii) 出願資格

- ・ この学校を第1希望とする者に限る。

### (iv) 選抜方法

- ・ 推薦選抜：30名程度
- ・ 一般選抜：75名程度
- ・ 海外帰国生徒選抜：若干名

### (v) 検査日程

- ・ 推薦選抜：1月17日(火) ・ 合格発表：1月18日(水) WEB：9時
- ・ 一般選抜：1月25日(水) ・ 合格発表：1月30日(月) WEB：9時
- ・ 海外帰国生徒選抜：一般選抜に同じ

## (vi) 合否判定

- ・ 推薦選抜：提出された書類と作文、面接により総合的に判定される
- ・ 一般選抜：提出された書類と5教科の学力検査を総合して判定する。  
評定得点は3年生の9教科評定の合計とする。  
評定得点の4倍（最高180点）と学力検査の点数（各教科40点の最高200点）を合わせた総合得点（最高380点）で判定する。
- ・ 海外帰国生徒選抜：一般選抜の内容に加えて、面接を実施する。

## (vii) 合否後の扱い

- ・ 私立高校・専修学校の一般受験に出願して、愛教附の推薦選抜に合格した場合、私立高校・専修学校の一般受験を辞退してもよい。
- ・ 推薦選抜に不合格の場合、一般選抜の再出願と検定料の再支払いが必要である。期日が短いため、早急に手続きする。
- ・ 合格した場合は、入学料を期日までに提出する。

## (6) 私立通信制高等学校

- ・ 基本的に学校から与えられた課題に自分で取り組み、単位を取得して卒業する。
- ・ 年に数回登校し（スクーリング）、テストや行事に参加する。
- ・ 多くの場合自分だけで学習することに不安を感じるため、サポート校と呼ばれる学校に同時に入学する。サポート校で支援を受けながら学習を進める。サポート校に登校する回数は週に1～5回とさまざまなコースから選択することができる。

## (7) 県外受験

- ・ 県外受験することを早めに担任に連絡すること。
- ※ 県外の入試は、日程や条件が愛知県と異なるため注意が必要である。
- ・ 公立高校受験の場合は、保護者が該当の都道府県教育委員会から必要な資料や書類を取り寄せる。中学校から連絡が必要な場合には中学校に申し出る。
- ・ 私立高校受験の場合は、保護者が受験する高校から必要な資料や書類を取り寄せる。
- ・ 必要な書類を担任に提出し、中学校側の手続きを終える。
- ・ 本人またはその保護者が必要な書類を提出する。

## (8) その他

### ア 助成金

- ・ ここ数年間で、私立高校・専修学校における国及び愛知県が実施する授業料の補助、愛知県が実施する入学金の補助が大幅に拡充された。詳しくは、別紙5をご覧ください。また、高等学校等における助成制度（愛知県HP）や愛知県私学協会のHPをご確認ください。

### イ 追試験・追検査（新型コロナウイルス関連以外の対応）

#### (i) 私立高校・専修学校

- ・ 学校ごとに対応が異なるため、受験日に異常が生じた場合には中学校へ連絡し、中学校長が該当高等学校長と協議し、対応を決定する。

#### (ii) 公立高校

- ・ やむを得ない理由により学力検査を当日に受検できなくなった志願者は、追検査を受検することができる。また、やむを得ない理由による遅刻の場合でも、遅刻の状況に応じて追検査を受検することができる。ただし、新型コロナウイルスに関する対応は別に設定される予定である。
- ・ 追検査：2月28日(火)

#### (iii) 国立高校・高等専門学校

- ・ 追検査を実施しない。

## ウ 新型コロナウイルスへの対応

### (i) 私立高校・専修学校

- ・ 推薦入試の追試：一般入試の日程で実施する。  
一般入試の日程に間に合わない場合は、追加試験日に指定された1月29日(日)、2月3日(金)～5日(日)の日程で各高校の指定する日に受験する。
- ・ 一般入試の追試：上記の追加試験日で各高校が指定する日に受験する。

### (ii) 公立高校

- ・ 今後、愛知県教育委員会から詳細の通知が出る予定。
- ・ 概要に関しては、別紙6を参照してください。

### (iii) 国立高校・高等専門学校

- ・ 豊田高専のみ追試験を実施する。  
推薦選抜の追試験：1月28日(土)  
一般選抜の追試験：2月26日(日)

### (iv) その他

- ・ 積極的に換気をするため、寒さ対策として防寒具の着用が認められる。
- ・ 受験者本人または同居家族の感染状況や、PCR検査等によるスクリーニング検査の結果によって、受験(受検)の対応が異なる。どの受験(受検)校に対しても中学校長を通して対応を協議するため、何か異常があった場合は中学校へ連絡してください。

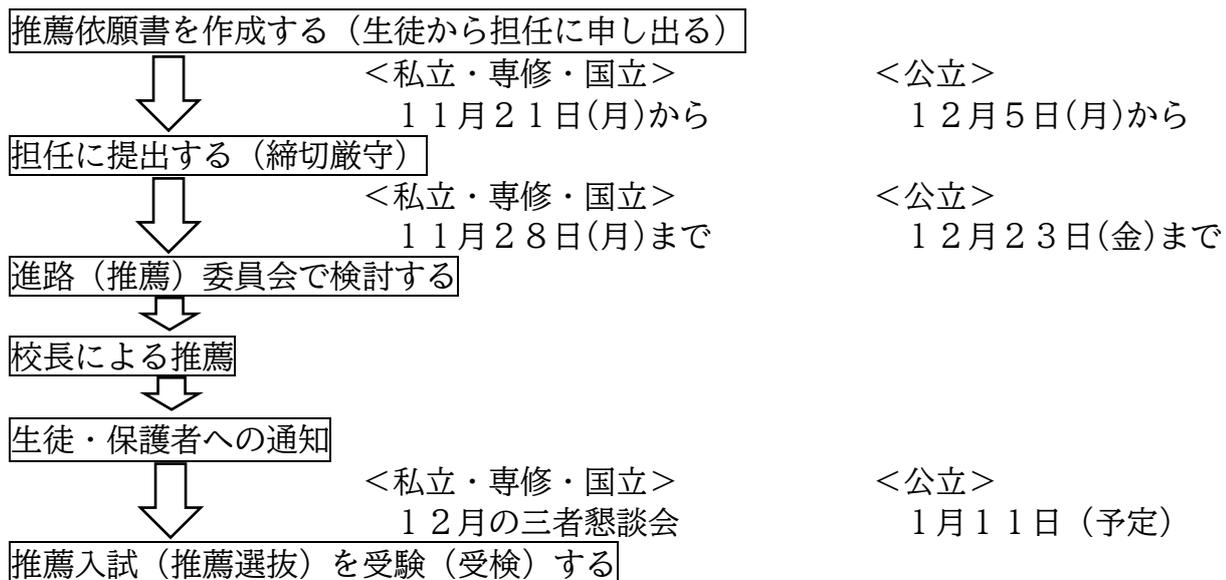
## エ 高等学校等のインターネットでの情報について

- ・ 愛知県教育委員会
- ・ 愛知県私学協会
- ・ 愛知県高等専修学校各種学校連合会



## 3 推薦を受けるまでの手順

- ・ 以下の手順で推薦が決定する。



## 4 その他

- ・ 体験入学や学校説明会への積極的な参加をお願いします。生徒自身が感じた進学先の雰囲気は、選択をする上で重要な情報になります。特に、専修学校においては、学校に対する理解を深めるためにも保護者同伴での参加をお願いしています。
- ・ 困ったときや迷ったときは、早めの相談をお願いします。正確な情報を伝えるために、教員側もさまざまな情報を調べたり確認したりする時間が必要です。
- ・ 進路選択の決定権はご家庭にあります。担任は、生徒からの進路希望をじっくりと聞き取り、それに合わせて助言を行います。進路選択の幅を狭めないためにも、いろいろな進路先を示す場合があります。ご家庭でもじっくりと話し合って情報を取捨選択し、進路決定に向かってください。
- ・ 私立高校の出願は、ほぼ全ての学校でWEB出願となりました。専修学校においてもWEB出願を導入する学校が増えました。12月の三者懇談会で受験校を確認し、2学期中にWEBによる志願者登録をしていただきます。志願者登録の内容は、3年学年団がWEB上にて確認します。2学期終業式には、受験料の振込を始めるよう生徒に指示をする予定です。12月中に振込をお願いします。また、紙の願書の場合においても、基本的にはWEB出願と同日程で進めてまいります。国立高校の出願に関しては、学校ごとに別途お知らせします。国立・私立・専修については、2学期の三者懇談会で詳しく説明します。
- ・ 公立高校については、3学期の三者懇談会で受検校を最終決定し、学校にて出願の準備をしていきます。検定料の徴収に関しては別途お知らせします。

## Ⅲ 諸連絡・質疑応答

### 1 公立高等学校入学者選抜時に「特別警報」が発表された場合の措置について

- (1) 特別警報が発表された場合、直ちに学力検査・面接等の入学者選抜業務は停止される。
- (2) 特別警報が発表された場合、高等学校は、生命・安全の確保のため受検者を校内に留め置くので、中学校は、受検者を保護者へ引き渡すために高等学校と連絡調整する。
- (3) 特別警報に位置づけられる「緊急地震速報（震度6弱以上）」が発表された場合には、地震が実際に発生した時点で対応することとする。

### 2 公立高等学校入学者選抜時に「南海トラフ地震臨時情報（調査ちゅう）」が発表された場合の措置について

- (1) その後の情報の発表に注意し、予定された入学者選抜業務が行われる。
- (2) その後、「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）」が発表された場合は、愛知県教育委員会の指示により、入学者選抜業務が停止されることがある。

### 3 高等学校等就学支援金・日進市私立高等学校等入学納付金補助制度について

2023年度私立高等学校一般入試日程一覧表

	1月20日	1月23日	1月24日
男子校	<u>愛産大工業</u>	名古屋 <u>名古屋工業</u>	<u>東海</u>
女子校	桜花学園 啓明学館	名女大 椋山女学園	聖カピタニオ 聖霊 光ヶ丘女子 藤ノ花女子
共学校	愛知 <u>愛工大名電</u> 愛み大瑞穂 菊華 享栄 <u>大同大大同</u> <u>名古屋国際</u> <u>愛知啓成</u> 愛知黎明 星城 誠信 誉 愛産大三河 岡崎城西 杜若 豊田大谷 桜丘 豊川	東邦 同朋 名古屋大谷 名経大市邨 名経大高蔵 栄徳 清林館 大成 中部大春日丘 日本福祉大付 安城学園 人環大岡崎 豊橋中央	至学館 中京大中京 東海学園 <u>名城大附</u> <u>修文学院</u> 滝 <u>中部第一</u>

※ 波線は昨年度から日程変更した学校

2023年度専修学校高等課程一般入試日程一覧表

	1月20日	1月23日	1月24日
女子校	サンデザイン(単) 西尾高等家政	サンデザイン(A)	サンデザイン(B)
共学校	安城生活福祉 愛知自動車整備 さつき調理福祉 名古屋福祉	桐華家政 西尾高等家政 東海工業 名古屋工学院 あいち情報 名古屋調理師 菊武ビジネス 名古屋情報 あいちビジネス あいち造形デザイン 愛知芸術	明美文化服装 大岡学園 山本学園 名古屋総合美容 東洋調理 豊橋情報ビジネス ユマニテク ニュートン 名古屋M&D クラーク

# 公立高等学校（全日制） 組み合わせ一覧

※斜体の高等学校は1・2群共通校

普通科 Aグループ		普通科 Bグループ	
尾張1群	旭丘Ⅴ 惟信Ⅲ 昭和Ⅴ	尾張1群	中村Ⅲ 鳴海Ⅰ 名古屋西Ⅲ
	熱田Ⅴ 豊明Ⅰ 日進西Ⅰ		天白Ⅴ 日進Ⅱ 東郷Ⅰ
	江南Ⅴ 小牧Ⅲ 半田東Ⅴ		尾北Ⅲ 丹羽Ⅲ 一宮西Ⅴ
	一宮南Ⅴ 緑Ⅲ 名東Ⅴ		半田Ⅴ 富田Ⅲ 菊里Ⅴ
	一宮北Ⅲ 津島Ⅲ 海翔Ⅱ		犬山Ⅱ 木曾川Ⅲ 春日井東Ⅲ
常滑Ⅲ 内海Ⅰ 松蔭Ⅴ	阿久比Ⅲ 東浦Ⅰ 武豊Ⅰ	小牧南Ⅴ 美和Ⅲ 大府東Ⅰ	
普通科 Aグループ		普通科 Bグループ	
三河	衣台Ⅰ	三河	豊田西Ⅴ 豊田Ⅲ 三好Ⅰ
普通科 Aグループ		普通科 Bグループ	
尾張2群	明和Ⅴ 名古屋南Ⅴ 瀬戸西Ⅲ	尾張2群	千種Ⅲ 守山Ⅰ 瑞陵Ⅴ
	春日井Ⅲ 春日井西Ⅰ 高蔵寺Ⅲ		瀬戸Ⅰ 旭野Ⅴ 春日井南Ⅲ
	長久手Ⅲ 新川Ⅴ 一宮Ⅴ		西春Ⅴ 津島東Ⅲ 一宮興道Ⅴ
	津島北Ⅰ 稲沢緑風館Ⅲ 大府Ⅲ		五条Ⅴ 横須賀Ⅴ 桜台Ⅴ 北Ⅲ
	東海南Ⅴ 向陽Ⅴ 山田Ⅲ		犬山Ⅱ 木曾川Ⅲ 春日井東Ⅲ
一宮北Ⅲ 津島Ⅲ 海翔Ⅱ	阿久比Ⅲ 東浦Ⅰ 武豊Ⅰ	小牧南Ⅴ 美和Ⅲ 大府東Ⅰ	
常滑Ⅲ 内海Ⅰ 松蔭Ⅴ			
専門学科 Aグループ		専門学科 Bグループ	
農業	稲沢緑風館Ⅰ 安城農林Ⅱ	農業	佐屋Ⅱ 猿投農林Ⅰ
	半田農Ⅰ 作手校舎Ⅱ		渥美農Ⅰ 田口Ⅳ
工業	名古屋工Ⅰ 一宮工Ⅰ 春日井工Ⅰ	工業	総合工科Ⅰ 小牧工Ⅳ 瀬戸工Ⅰ
	一宮起工Ⅳ 常滑Ⅰ 豊田工Ⅱ		愛西工Ⅰ 半田工Ⅳ 岡崎工Ⅳ
商業	碧南工Ⅰ 豊橋工Ⅳ 市工芸Ⅰ	商業	刈谷工Ⅱ 豊川工Ⅳ 市工業Ⅰ
	愛知商Ⅰ 緑丘商Ⅱ 一宮商Ⅰ		中川青和Ⅳ 名古屋商Ⅲ
家庭	津島北Ⅰ 半田商Ⅳ 岡崎商Ⅳ	家庭	犬山(総合ビジネス)Ⅱ 古知野Ⅱ
	国府(総合ビジネス)Ⅱ		春日井泉Ⅱ 木曾川(総合ビジネス)Ⅰ
福祉	若宮商Ⅱ 豊橋商Ⅱ	福祉	東海樟風(総合情報)Ⅳ
	一宮(ファッション創造)Ⅰ		碧南(総合ビジネス)Ⅰ 成章(総合ビジネス)Ⅰ
他	大府(生活文化)Ⅰ 岩津Ⅱ	他	瑞陵(食物)Ⅲ 古知野(生活文化)Ⅱ
	安城(生活文化)Ⅰ		春日井泉(生活文化)Ⅱ 佐屋Ⅱ
総合	一色(生活デザイン)Ⅳ	総合	桃陵(ヒューマンケア)Ⅰ
	豊丘(生活文化)Ⅲ		松平(ライフコーディネーター)Ⅱ
総合	豊橋南(生活デザイン)Ⅰ	総合	吉良(生活文化)Ⅱ 成章(生活文化)Ⅰ
	海翔Ⅱ 宝陵Ⅰ 高浜Ⅱ		桜台(ファッション文化)Ⅰ
他	旭丘(美術)Ⅰ 明和(音楽)Ⅴ	他	古知野Ⅱ
	御津あおば(国際教養)Ⅰ		千種(国際教養)Ⅲ 瑞陵(理数)Ⅴ
総合	宝陵(看護)Ⅰ 名東(国際英語)Ⅴ	総合	尾北(国際教養)Ⅲ 岡崎北(理数)Ⅴ
	向陽(国際科学)Ⅴ		桃陵(看護)Ⅰ 三好(スポーツ)Ⅰ
総合	瀬戸北Ⅰ 豊田東Ⅰ 蒲郡Ⅰ	総合	刈谷北(国際探究)Ⅴ
	西陵Ⅲ 知立Ⅰ 緑丘Ⅰ		三谷水産(水産)Ⅳ 菊里(音楽)Ⅴ
総合	犬山総合Ⅱ	総合	南陽Ⅱ 岩倉総合Ⅰ 杏和Ⅰ
			岡崎東Ⅰ 知多翔洋Ⅰ 鶴城丘Ⅲ
			新城有教館(文理系)Ⅲ 豊橋西Ⅰ
			新城有教館(専門系)Ⅰ

※Ⅰは傾斜配点なし。Ⅱは評定1.5倍、Ⅲは当日点1.5倍、Ⅳは評定2倍、Ⅴは当日点2倍。

# 令和5年度 愛知県公立高等学校を めざす皆さんへ(中学校3年生用)

このリーフレットは、中学校3年生と保護者の皆さんに向けて作成したものです。

## 令和5年度入学者選抜の日程

	全日制課程	定時制課程	通信制課程
1 ・ 2 月	<b>推薦選抜・特色選抜 外国人生徒等選抜 全日制単位制選抜</b> ① 願書受付 2月1日(水)、2日(木) ② 面接・検査 2月6日(月) ※ 一部の高校は、2月7日(火)にも行います。 ③ 合格者発表 2月8日(水)	<b>前期選抜</b> ① 願書受付 2月3日(金)、6日(月) ② 志願変更 2月7日(火) ③ 入学検査 2月9日(木) ④ 合格者発表 2月15日(水)	<b>前期選抜</b> ① 願書受付 1月19日(木)から23日(月)まで (受付は、土曜日を含み、日曜日は除く。) ② 入学検査 1月29日(日) ③ 合格者発表 2月1日(水)
	<b>一般選抜 海外帰国生徒選抜</b> ① 願書受付 2月10日(金)、13日(月) ② 志願変更 2月14日(火) ③ 学力検査 2月22日(水) ④ 面接・特別検査 Aグループ 2月24日(金) Bグループ 2月27日(月) ※ 特別検査は、一部の学科で行います。 ⑤ 合格者発表 3月9日(木)		
3 月	<b>第2次選抜</b> ※ 一般選抜で欠員が生じた学校・学科で実施します。 ① 願書受付 3月13日(月) ② 志願変更 3月14日(火) ③ 入学検査 3月15日(水) ④ 合格者発表 3月16日(木)	<b>後期選抜</b> ① 願書受付 3月10日(金)、13日(月) ② 志願変更 3月14日(火) ③ 入学検査 3月15日(水) ④ 合格者発表 3月16日(木)	<b>後期選抜</b> ① 願書受付 3月13日(月)から17日(金)まで ② 入学検査 3月22日(水) ③ 合格者発表 3月24日(金)

### ○ 連携型選抜

連携型中高一貫教育校である県立福江高等学校(普通科)、県立新城有教館高等学校作手校舎(人と自然科)、県立田口高等学校(普通科・林業科)において実施します。

- ① 願書受付 1月26日(木)、27日(金) ② 面接等 1月30日(月) ③ 合格者発表 1月31日(火)

### 障害等(病気又は事故による負傷を含む。)のある入学志願者への配慮について

- 入学志願者から中学校長を経て志願先の高等学校長に提出された「受検上の配慮に関する申請書」に基づき、必要な調整を行った上で、学力検査や面接などにおいて、座席の移動や補助具の使用、英語の聞き取り検査における音声聴取の方法の変更、看護師の配置などの配慮がなされます。
- 中学校長を経て「受検上の配慮に関する申請書」を提出する入学志願者のうち希望する人は、「自己申告書B」を提出することができます。

### 長期欠席者等にかかる選抜方法について

- やむを得ない事情により、長期間授業を欠席している人を対象として、全日制課程の一般選抜、定時制課程及び通信制課程の全校・全学科で実施しています。
- 希望する人は担任の先生に相談してください。

「人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」の推薦選抜について

- 本県の公立高等学校全日課程推薦選抜には「人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」の選抜基準があります。  
推薦選抜における「恵まれない環境」とは、保護者が次表の(1)から(3)までの事由のいずれかに該当する場合もしくは志願者が(4)の事由に該当する場合をいい、事由を証する書類は「証する書類」欄のとおりです。
- この推薦選抜は、保護者もしくは本人からの申し出を受けて、中学校の審査を経て中学校長から推薦されることになっています。希望する人は担任の先生に申し出て、下の表に示した「証する書類」を各中学校が定める期間内に提出してください。

事 由	証 する 書 類
(1) 生活保護法（昭和25年法律第144号）第6条第1項に規定する被保護者	(1) 福祉事務所長が発行する生活保護を受けていることを証する書類又は既に発行されたもので、現に保護を受けていることが立証できる書類
(2) 地方税法（昭和25年法律第226号）の規定により市町村民税を納付していない者又は市町村民税の均等割のみ納付している者	(2) 市町村長が発行する非課税証明書もしくは課税証明書又は市町村民税徴収税額通知書
(3) 児童扶養手当法（昭和36年法律第238号）の規定により児童扶養手当の支給を受けている者（一部支給者を除く。）	(3) 県知事又は市町村長（県又は市町村が設置する福祉事務所の長を含む。）が発行する児童扶養手当証書
(4) 児童福祉法（昭和22年法律第164号）第27条第1項第3号の規定により養護に欠ける児童として措置されている者	(4) 児童相談所長もしくは児童福祉施設長が発行する措置されていることを証する書類

- (注) 1 事由(2)による場合、証する書類は、父母双方のものを添付すること。  
 2 証明書類は、入学願書提出時における最新のものとする。  
 3 県立高等学校においては、(2)及び(3)の証する書類は、前年の生活状況と変化がなければ、入学料免除の申請に兼用することができる。  
 名古屋市立高等学校においては、(1)から(3)までの証する書類は、前年の生活状況と変化がなければ、入学料免除の申請に兼用することができる。

公立高等学校全般に関する情報や入試に関する情報は、ホームページをご覧ください

○ 愛知県教育委員会のホームページ

- ・ <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kotogakko/0000027366.html>  
令和5年度入学者選抜についての情報や令和4年度入学者選抜の志願状況などをご覧ください。新型コロナウイルス感染症にかかわる情報についても随時掲載します。

- ・ <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kotogakko/senmonkyouiku.html>  
「専門教育を主とする学科への進学指導資料」

○ 名古屋市立高等学校のホームページ

- ・ <https://www.nagoya-c.ed.jp/highschool/>

その他、公立高等学校への入学に関することは、下記へお問い合わせください。

愛知県教育委員会高等学校教育課 進路指導グループ

電話 052-954-6786 (ダイヤルイン)

(別紙)

特色選抜

高等学校名	学科名	入学検査の内容	【参考】 定員
緑丘	総合	作文	12人程度まで
愛知商業	商業	基礎学力検査	56
惟信	普通	プレゼンテーション	56
中村	普通	基礎学力検査	16
名古屋工科	工業	基礎学力検査	24
中川青和	キャリアビジネス	基礎学力検査	24
瀬戸西	普通	基礎学力検査	10
瀬戸工科	ロボット工学 機械・新素材工学	基礎学力検査	24
	工芸デザイン	基礎学力検査	16
春日井	普通	プレゼンテーション	5
春日井工科	工業	基礎学力検査	48
春日井泉	商業	基礎学力検査	40
	生活文化	基礎学力検査	8
豊明	普通	基礎学力検査	20
犬山	総合ビジネス	作文	8
(犬山南)	(新学科)	プレゼンテーション	40
尾北	国際教養	基礎学力検査	5
古知野	商業	基礎学力検査	32
	生活文化	基礎学力検査	8
	福祉	基礎学力検査	8
小牧工科	機械・航空産業 自動車・電気	特別検査(実技試験)	32
	環境科学 情報デザイン	作文	16
木曽川	総合ビジネス	基礎学力検査	8
一宮工科	IT工学・機械 電気	プレゼンテーション	32
	建築デザイン 都市工学	プレゼンテーション	16
一宮商業	商業	プレゼンテーション	48
津島北	商業	基礎学力検査	24
津島東	普通	作文	48
稲沢緑風館	園芸	作文	8
	農業土木	作文	8
	環境デザイン	作文	8
	生活科学	作文	8
杏和	総合	作文	48
佐屋	園芸科学・生物生産	作文	16
愛西工科	ロボット工学 機械・電子工学	基礎学力検査	32
	建築デザイン	基礎学力検査	8
海翔	福祉	基礎学力検査	8
美和	普通	作文	40
半田	普通	プレゼンテーション	5
半田東	普通	プレゼンテーション	6
半田農業	農業科学	基礎学力検査	16
	施設園芸	基礎学力検査	8
	食品科学	基礎学力検査	8
	生活科学	基礎学力検査	8

## 特色選抜

高等学校名	学科名	入学検査の内容	【参考】 定員
半田商業	商業	基礎学力検査	48人程度まで
常滑	普通	基礎学力検査	5
	工業	基礎学力検査	8
東海樟風	総合情報	プレゼンテーション	15
大府	生活文化	プレゼンテーション	16
桃陵	ヒューマンケア	作文	4
知多翔洋	総合	プレゼンテーション	28
東浦	普通	基礎学力検査	20
内海	普通	作文	16
武豊	普通	作文	8
豊田西	普通	プレゼンテーション	5
豊田	普通	基礎学力検査	64
豊野	普通	基礎学力検査	32
松平	普通	基礎学力検査	24
	ライフコーディネート	基礎学力検査	8
加茂丘	普通	作文	10
足助	普通	プレゼンテーション	12
豊田工科	工業	基礎学力検査	48
猿投農林	農業	基礎学力検査	16
	林産工芸	基礎学力検査	8
	環境デザイン	基礎学力検査	8
	生活科学	基礎学力検査	8
三好	スポーツ科学	特別検査（実技試験）	24
岡崎	普通	プレゼンテーション	5
岡崎北	理数	プレゼンテーション	4
岡崎工科	機械・機械デザイン 電気	作文	32
	都市工学	作文	8
	環境科学 情報デザイン	作文	16
岡崎商業	商業	プレゼンテーション	16
碧南	普通	基礎学力検査	10
	総合ビジネス	基礎学力検査	5
碧南工科	機械・電子工学	基礎学力検査	32
	建築デザイン 環境科学	基礎学力検査	16
刈谷	普通	プレゼンテーション	10
刈谷工科	工業	基礎学力検査	28
安城	生活文化	プレゼンテーション	16
安城南	普通	プレゼンテーション	8
安城農林	農業・園芸	基礎学力検査	16
	フラワーサイエンス	基礎学力検査	8
	食品科学	基礎学力検査	8
	動物科学	基礎学力検査	16
	森林環境	基礎学力検査	8
一色	普通	基礎学力検査	5
	生活デザイン	基礎学力検査	5
吉良	普通	作文	32
	生活文化	作文	16
高浜	福祉	プレゼンテーション	8

## 特色選抜

高等学校名	学科名	入学検査の内容	【参考】 定員
豊橋南	普通	プレゼンテーション	5人程度まで
豊橋商業	商業	基礎学力検査	12
成章	総合ビジネス	基礎学力検査	8
	生活文化	基礎学力検査	8
福江	普通	基礎学力検査	8
渥美農業	農業・施設園芸	基礎学力検査	16
	食品科学	基礎学力検査	8
	生活科学	基礎学力検査	8
国府 (御津)	総合ビジネス (新学科)	基礎学力検査 プレゼンテーション	4 24
小坂井	普通	作文	14
宝陵	福祉	基礎学力検査	4
三谷水産	海洋科学	プレゼンテーション	2
	情報通信	プレゼンテーション	2
	海洋資源	プレゼンテーション	2
	水産食品	プレゼンテーション	2
新城有教館	総合(文理系)	作文	24
	総合(専門系)	作文	24
作手校舎	人と自然	作文	8
市立北	普通	プレゼンテーション	10
市立名古屋商業	商業	基礎学力検査	30
市立若宮商業	未来ビジネス	基礎学力検査	32

- (注1) 学科名は、同一学科について一括募集としている場合には大学科名、小学科が一つだけの場合には小学科名としてある。
- (注2) 各高等学校の校名・学科名は、令和4年度募集公告に基づく。  
ただし、令和5年度に以下の改編等を行うため、上記のように記載した。
- ・愛知県立中川商業高等学校は学科改編とともに校名を変更するため。
  - ・愛知県立春日井商業高等学校は生活文化科を新設するとともに校名を変更するため。
  - ・愛知県立犬山南高等学校と愛知県立御津高等学校は学科改編とともに校名を変更する予定であるため。
  - ・愛知県立稲沢高等学校と愛知県立稲沢東高等学校、愛知県立尾西高等学校を統合し、新校を開校するため。
  - ・愛知県立津島北高等学校は学科改編を行うため。
- (注3) 定員は、令和4年度の募集人員を基に算出した人数を「【参考】」として示しているが、令和5年度の募集人員により変更になる可能性がある。
- (注4) 特別検査(実技試験)の内容は、次のとおりとする。
- ・小牧工科高等学校機械・航空産業・自動車・電気科においては、「紙を使った立体の構成」を行う。
  - ・三好高等学校スポーツ科学科においては、「スポーツの種目別実技」を行う。

(参考) 令和5年度入学者選抜における特色選抜の実施について

1 特色選抜を実施する学校・学科数

77校 1校舎 113学科

2 面接に加えて行う入学検査の内容

作文 16校 1校舎 24学科

基礎学力検査 37校 60学科

プレゼンテーション 23校 27学科

特別検査（実技試験） 2校 2学科

※ 特別検査（実技試験）を行う高等学校・学科は次のとおりです。

- ・小牧工科高等学校機械・航空産業・自動車・電気科……紙を使った立体の構成
- ・三好高等学校スポーツ科学科……スポーツの種目別実技

## 面接の実施形態について

高等学校名	学科名	実施形態		
		推薦	特色	一般
旭丘	普通	個人	—	—
	美術	個人	—	—
明和	普通	集団	—	—
	音楽	集団	—	—
千種	普通	集団	—	—
	国際教養	集団	—	—
守山	普通	個人	—	集団
緑丘	総合	集団	個人	—
愛知総合工科	工業	集団	—	—
愛知商業	商業	集団	個人	—
瑞陵	普通	個人	—	—
	食物	個人	—	—
	理数	個人	—	—
惟信	普通	個人	個人	—
松蔭	普通	集団	—	—
昭和	普通	個人	—	—
名古屋西	普通	集団	—	—
熱田	普通	個人	—	—
中村	普通	集団	個人	—
南陽	総合	集団	—	—
鳴海	普通	個人	—	—
天白	普通	個人	—	—
名古屋南	普通	個人	—	—
名古屋工科	工業	集団	集団	—
中川青和	キャリアビジネス	集団	集団	—
瀬戸	普通	集団	—	—
瀬戸西	普通	個人	個人	—
瀬戸北総合	総合	個人	—	集団
瀬戸工科	工業	集団	集団	—
春日井	普通	集団	個人	—
春日井西	普通	集団	—	—
春日井東	普通	個人	—	—
高蔵寺	普通	個人	—	—
春日井南	普通	集団	—	—
春日井工科	工業	個人	個人	—
春日井泉	商業	個人	個人	—
	生活文化	個人	個人	—
旭野	普通	集団	—	—
豊明	普通	集団	個人	—
日進	普通	個人	—	集団
日進西	普通	集団	—	—
長久手	普通	個人	—	—
東郷	普通	個人	—	—
犬山	普通	個人	—	—
	総合ビジネス	個人	個人	—
犬山総合	総合	集団	個人	—
尾北	普通	個人	—	—
	国際教養	個人	個人	—
江南	普通	個人	—	—
古知野	商業	集団	集団	—
	生活文化	集団	集団	—
	福祉	集団	集団	—

高等学校名	学科名	実施形態		
		推薦	特色	一般
小牧	普通	個人	—	—
小牧南	普通	集団	—	—
小牧工科	工業	個人	個人	—
岩倉総合	総合	個人	—	—
新川	普通	個人	—	—
西春	普通	個人	—	—
丹羽	普通	個人	—	—
一宮	普通	個人	—	—
	ファッション創造	個人	—	集団
一宮西	普通	個人	—	—
一宮北	普通	個人	—	—
一宮南	普通	個人	—	—
一宮興道	普通	個人	—	—
木曾川	普通	個人	—	—
	総合ビジネス	個人	個人	—
一宮工科	工業	集団	個人	—
一宮起工科	工業	個人	—	—
一宮商業	商業	集団	個人	—
津島	普通	集団	—	集団
津島北	普通	個人	—	—
	商業	個人	個人	—
津島東	普通	個人	個人	—
稲沢緑風館	普通	個人	—	—
	農業	個人	個人	集団
杏和	総合	個人	個人	集団
佐屋	農業	個人	個人	集団
	家庭	個人	—	集団
愛西工科	工業	集団	集団	—
海翔	福祉	個人	個人	集団
美和	普通	個人	個人	集団
五条	普通	集団	—	—
半田	普通	個人	個人	—
半田東	普通	個人	個人	—
半田工科	工業	集団	—	—
半田農業	農業	個人	個人	集団
半田商業	商業	集団	個人	—
常滑	普通	個人	個人	—
	工業	個人	個人	—
横須賀	普通	個人	—	—
東海南	普通	集団	—	—
東海樟風	総合情報	集団	個人	—
大府	普通	個人	—	—
	生活文化	個人	個人	—
大府東	普通	個人	—	—
桃陵	ヒューマンケア	集団	集団	—
	衛生看護	集団	—	—
知多翔洋	総合	集団	個人	—
阿久比	普通	集団	—	集団
東浦	普通	個人	個人	集団
内海	普通	集団	集団	集団
武豊	普通	集団	集団	集団

高等学校名	学科名	実施形態		
		推薦	特色	一般
豊田西	普通	集団	個人	—
豊田東	総合	個人	—	集団
衣台	普通	個人	—	—
豊田北	普通	個人	—	—
豊田南	普通	集団	—	—
豊田	普通	集団	集団	—
豊野	普通	集団	個人	—
松平	普通	個人	個人	集団
	ライフローディネット	個人	個人	集団
加茂丘	普通	個人	個人	集団
足助	普通	集団	個人	集団
豊田工科	工業	集団	集団	—
猿投農林	農業	集団	集団	集団
三好	普通	集団	—	—
	スポーツ科学	集団	個人	—
岡崎	普通	個人	個人	—
岡崎北	普通	個人	—	—
	理数	個人	個人	—
岡崎東	総合	集団	—	—
岡崎西	普通	個人	—	—
岩津	普通	個人	—	集団
	家庭	個人	—	集団
岡崎工科	工業	個人	個人	—
岡崎商業	商業	集団	個人	—
幸田	普通	集団	—	集団
碧南	普通	個人	個人	—
	総合ビジネス	個人	個人	—
碧南工科	工業	集団	個人	—
刈谷	普通	個人	個人	—
刈谷北	普通	集団	—	—
	国際探究	集団	—	—
刈谷工科	工業	個人	個人	—
安城	普通	個人	—	—
	生活文化	個人	個人	—
安城東	普通	個人	—	—
安城南	普通	個人	個人	—
安城農林	農業	個人	個人	集団
西尾	普通	個人	—	—
西尾東	普通	個人	—	—
鶴城丘	総合	集団	—	集団
一色	普通	個人	個人	集団
	生活デザイン	個人	個人	集団
吉良	普通	個人	個人	—
	生活文化	個人	個人	—
知立東	普通	個人	—	—
知立	総合	集団	—	—
高浜	普通	集団	—	—
	福祉	集団	個人	—

高等学校名	学科名	実施形態		
		推薦	特色	一般
時習館	普通	個人	—	—
豊橋東	普通	個人	—	—
豊丘	普通	個人	—	—
	生活文化	個人	—	—
豊橋南	普通	個人	個人	—
	生活デザイン	個人	—	—
豊橋西	総合	集団	—	—
豊橋工科	工業	個人	—	—
豊橋商業	商業	集団	集団	—
成章	普通	個人	—	—
	総合ビジネス	個人	個人	—
福江	生活文化	個人	個人	—
	普通	個人	個人	—
渥美農業	農業	個人	個人	集団
国府	普通	集団	—	—
	総合ビジネス	集団	個人	—
御津あおば	普通	集団	個人	—
小坂井	普通	個人	個人	—
豊川工科	工業	集団	—	—
宝陵	衛生看護	個人	—	集団
	福祉	個人	個人	集団
蒲郡	総合	個人	—	集団
蒲郡東	普通	個人	—	—
三谷水産	水産	個人	個人	集団
新城有教館	総合(文理系)	集団	個人	—
	総合(専門系)	集団	個人	—
作手校舎	人と自然	個人	個人	—
田口	普通	個人	—	集団
	林業	個人	—	集団
市立菊里	普通	個人	—	—
	音楽	個人	—	—
市立向陽	普通	個人	—	—
	国際科学	個人	—	—
市立桜台	普通	集団	—	—
	ファッション文化	集団	—	—
市立北	普通	個人	個人	—
市立緑	普通	個人	—	—
市立富田	普通	個人	—	—
市立山田	普通	集団	—	—
市立名東	普通	個人	—	—
	国際英語	個人	—	—
市立西陵	総合	個人	—	—
市立名古屋商業	商業	集団	集団	—
市立若宮商業	未来ビジネス	個人	個人	—
市立工業	工業	集団	—	—
市立工芸	工業	個人	—	—

(注1) 学科名は、大学科の中に小学科が複数ある場合には大学科名、小学科が一つだけの場合には小学科名としてある。

(注2) 各校の志願者数の状況により、面接の実施形態を変更することがある。

# 私立高校の学納金と奨学制度について

制度を活用することで、幅広い進路選択が可能に

私立高校を志望する生徒が、経済的な理由で進学をあきらめてほしくない。

ここでは保護者の方が気になる学費や軽減補助制度、奨学制度について紹介します。

世帯年収により補助額は異なりますが、国と愛知県の支援により授業料が

実質無償化される家庭もあり、私立高校という選択肢がより身近なものになっています。

## 入学金の軽減補助制度

全日制課程

入学する際に学校へ納付する費用を入学金と言いますが、私立高校全日制課程の入学金は、2022年度の生徒1人当たりの平均額で見ると201,745円です。この入学金が、県の入学納付金補助を受けると、下の表の通りになります。

生徒1人あたりの「入学金」(平均)  
201,745円

課税標準額 × 6% - 市町村民税の調整控除額	(参考年収) 4人世帯※1	入学金※2	減免額 (愛知県からの補助額)	保護者負担額
0円 ~ 212,699円	720万円未満程度	201,745円 [ 入学金 198,472円 その他 3,273円 合計 201,745円 ]	200,000円	▶ 1,745円
212,700円 ~ 270,299円	840万円未満程度		100,000円	▶ 101,745円
270,300円 ~	840万円以上程度		なし	▶ 201,745円

※1 年収は目安であり、両親・高校生・中学生の4人家族で、両親の一方が働いている場合です。※2 入学金は、55校の入学金を単純平均化した金額です。

**対象者**

生徒及び保護者等が愛知県内に住所を有すること  
(仕事の都合で県外に住所を有するなど特例で対象となる場合がありますので、学校にご相談ください)

**対象校**

愛知県の高等学校(全日制・定時制)  
※愛知県外の高等学校は対象外

**申込方法・時期**

入学時に学校から案内がありますので、学校に必要書類を提出してください

**支給方法・時期**

学校から支給  
(支給方法や支給時期などの詳細は学校にお問い合わせください)

**補助額の算定方法**

保護者等の課税標準額に応じて補助

お問い合わせ窓口

入学納付金補助について

愛知県民文化局県民生活部  
学事振興課 私立振興室 助成グループ

TEL.052-954-6187 (ダイヤルイン)

## 授業料(学納金)の軽減補助制度

全日制課程

授業料においても軽減補助制度を活用すれば、下記の表の通り、負担を軽減できます。

$$\left[ \begin{array}{l} \text{生徒1人あたりの「授業料」(平均)} \\ 35,506\text{円(月額)} \times 12\text{ヵ月} \\ 426,072\text{円(年額)} \end{array} \right] + \left[ \begin{array}{l} \text{生徒1人あたりにかかる「その他の費用」(平均)} \\ 5,322\text{円(月額)} \times 12\text{ヵ月} \\ 63,864\text{円(年額)} \end{array} \right] = \left[ \begin{array}{l} \text{1年目の学費(目安)} \\ \text{約}489,900\text{円/年} \end{array} \right]$$

※月額の授業料およびその他の費用は、55校の学納金を単純平均化した金額です。  
※その他の費用は、施設設備費等(1,435円)+PTA会費(1,088円)+生徒会費(681円)+その他費用(2,118円)を合計した金額です。

課税標準額 × 6% - 市町村民税の調整控除額	(参考年収) 4人世帯※	授業料	減免額			保護者負担額
			授業料軽減補助金 (愛知県からの補助額)	就学支援金 (国からの補助額)	補助額合計	
0円 ~ 154,499円	590万円未満程度	426,072円	26,400円	396,000円	422,400円	▶ 3,672円
154,500円 ~ 212,699円	720万円未満程度		303,600円		422,400円	▶ 3,672円
212,700円 ~ 270,299円	840万円未満程度		92,400円	118,800円	211,200円	▶ 214,872円
270,300円 ~ 304,199円	910万円未満程度		なし		118,800円	▶ 307,272円
304,200円 ~	910万円以上程度		なし	なし	なし	▶ 426,072円

※年収は目安であり、両親・高校生・中学生の4人家族で、両親の一方が働いている場合です。

**対象者**

生徒及び保護者等が愛知県内に住所を有すること  
※上記に該当しない方は就学支援金のみ受給できます。  
(仕事の都合で県外に住所を有するなど特例で対象となる場合がありますので、学校にご相談ください)

**対象校**

愛知県の高等学校(全日制・定時制)  
※愛知県外の高等学校は対象外

**申込方法・時期**

入学時に学校から案内がありますので、学校に必要書類を提出してください

**支給方法・時期**

学校から支給  
(支給方法や支給時期などの詳細は学校にお問い合わせください)

**補助額の算定方法**

保護者等の課税標準額に応じて補助

## 国の就学支援金について

■ 次の計算式(両親2人分の合計額)により判定

【計算式】 課税標準額 × 6% - 市町村民税の調整控除額

※政令指定都市の場合は、「調整控除の額」に3/4を乗じて計算する。

上記による算出額	154,500円未満 ▶ 支給額: 最大396,000円
	154,500円以上
	304,200円未満 ▶ 支給額: 118,800円

ご自身の課税標準額などはマイナポータルで「あなたの情報」から確認できます。(マイナンバーカードが必要です。)



[参考] 支援の対象になる世帯の年収目安(国の就学支援金)

	子の人数	118,800円の支給		396,000円の支給	
		約	約	約	約
両親のうち一方が働いている場合	子2人(高校生・高校生) 扶養控除対象者が2人の場合	~約950万円	~約640万円		
	子2人(大学生・高校生) 扶養控除対象者が1人、特定扶養控除対象者が1人の場合	~約960万円	~約650万円		
両親共働きの場合	子2人(高校生・中学生以下) 扶養控除対象者が1人の場合	~約1030万円	~約660万円		
	子2人(高校生・高校生) 扶養控除対象者が2人の場合	~約1070万円	~約720万円		
	子2人(大学生・高校生) 扶養控除対象者が1人、特定扶養控除対象者が1人の場合	~約1090万円	~約740万円		

※支給額は、私立高校(全日制)の場合。※子について、中学生以下は15歳以下、高校生は16~18歳、大学生は19~22歳の場合。  
※給与所得以外の収入はないものとし、両親共働きの場合、両親の収入は同額として計算した場合。

## 授業料(学納金)の軽減補助制度

定時制課程 通信制課程

### 定時制課程

$$\left[ \frac{\text{生徒1人あたりの「授業料」(平均)}}{28,000\text{円(月額)} \times 12\text{ヵ月}} \right] + \left[ \frac{\text{生徒1人あたりにかかる「その他の費用」(平均)}}{3,700\text{円(月額)} \times 12\text{ヵ月}} \right] = \left[ \frac{\text{1年目の学費(目安)}}{\text{約}380,400\text{円/年}} \right]$$

336,000円(年額)      44,400円(年額)

### 通信制課程

$$\left[ \frac{\text{生徒1人あたりの「授業料」(平均)}}{23,100\text{円(月額)} \times 12\text{ヵ月}} \right] = \left[ \frac{\text{1年目の学費(目安)}}{\text{約}277,200\text{円/年}} \right]$$

277,200円(年額)  
※年間30単位履修した場合

定時制・通信制課程の修学資金貸付月額      定時制=29,000円      通信制=14,000円

※定時制課程の有職者には県の修学資金貸付制度があり、卒業すれば返還が免除されます。

お問い合わせ窓口	入学納付金補助について	愛知県県民文化局県民生活部 学事振興課 私学振興室 助成グループ	TEL.052-954-6187 (ダイヤルイン)
	定時制・通信制課程の 修学資金貸付金について	愛知県県民文化局県民生活部 学事振興課 私学振興室 奨学グループ	TEL.052-954-7477 (ダイヤルイン)

## 奨学金制度

勉学意欲がある高等学校に在学する生徒の修学を支援するため、奨学金の貸与を行っています。

区分	貸付額	返還期間 無利息	所得基準
高等学校等奨学金 (全日制・定時制・通信制)	自宅通学 月額30,000円 自宅外通学 月額35,000円 ※月額11,000円を選択することもできます。	12年 (11,000円の選択のみ、6年)	父母等の市町村民税所得割の課税総所得金額の 合計額から一定控除後の額が、230万円以下の世帯 (参考年収:610万円程度以下)

お問い合わせ窓口	奨学金制度について	愛知県教育委員会事務局 高等学校教育課 奨学グループ	TEL.052-954-6785 (ダイヤルイン)
----------	-----------	-------------------------------	---------------------------

## その他の奨学制度

他にも、私立高校への就学を援助するためにいろいろな奨学制度が用意されています。愛知県では軽減補助制度との併用も可能です。また、居住する市町村が実施する補助制度や各団体が実施する奨学制度もあります。

### 私立高校独自の奨学制度

▶ 詳しくは各高等学校ページの学校概要欄を参照ください

学業や技能、部活動やスポーツでの功績などに対する奨学制度、親が卒業生であったり兄弟姉妹が卒業生・在校生である場合に適用される奨学制度など、私立高校には建学の精神に根差した多様な奨学制度があります。

### 市町村独自の入学金・授業料補助

▶ 詳しくはP19-20に記載の一覧表を参照ください

名古屋市をはじめとし県内の多くの市町村において、独自に私立高等学校授業料に対する補助制度を設けています。また授業料補助とは別に、奨学金を設定している市町村もあります。

### 株式会社日本政策金融公庫が実施する「国の教育ローン」

▶ 詳細はホームページをご覧ください

公的な教育ローンで、学生・生徒の保護者が借り入れて返済する教育ローンです。

融資限度額：中学校卒業以上のお子さま一人につき上限350万円

(自宅外通学や海外留学[修業年限3ヵ月以上の外国教育施設に入学する場合]などの場合は上限450万円)

資金の使い道：入学金、授業料、受験費用、定期券代、在学のためのアパート代、パソコン購入費など幅広い用途に対応  
(受験前でもお申込みが可能です)

金利：固定金利 年1.80%(令和4年5月現在)

返済期間：最長18年の長期返済(在学期間中は利息のみのご返済も可能)

収入制限：扶養するお子さまの人数に応じて、利用する保護者の世帯年収に以下の制限があります。

お子さまの人数	世帯年収(所得)の上限額	事業所得者の場合の所得上限額
1人	790万円	600万円
2人	890万円	690万円
3人	990万円	790万円

※世帯年収(所得)には、世帯主ほか、配偶者等の収入(所得)も含まれます。

お問い合わせ先 教育ローンコールセンター      ナビダイヤル 0570-008656

### 銀行等の教育ローン(民間教育ローン)

▶ 詳細はホームページをご覧ください

民間の銀行においても、教育資金を目的とした教育ローンを取り扱っている場合があります。

各金融機関によって金利水準は異なりますが、一般的に公的な教育ローンと比較して金利は高めに設定されています。

### 公益財団法人交通遺児育英会の奨学金

▶ 詳細はホームページをご覧ください

保護者が道路上の交通事故が原因で亡くなられたり、重度の後遺障害のため、

経済的に就学が困難になった子どもたちが高等学校などに通う支援として、奨学金を無利子で貸し出しています。

奨学金は月額2~4万円で、入学一時金(20万円、40万円、60万円から選択)の貸与もあります。

お問い合わせ先 公益財団法人交通遺児育英会奨学課      フリーダイヤル 0120-521286

### 一般財団法人あしなが育英会の奨学金

▶ 詳細はホームページをご覧ください

保護者を病気、災害、自死(自殺)など道路上の交通事故以外で亡くしたり、

保護者が著しい障害を負っている家庭の子どもたちへの奨学金制度を実施しています。

高等学校などに進学を希望している、経済的に苦しい遺児たちに奨学金を無利子で貸し出しています(一部給付もあります)。

お問い合わせ先 一般財団法人あしなが育英会学生事業部奨学課      フリーダイヤル 0120-778565

## 令和5年度入学者選抜（全日制課程）における新型コロナウイルス感染症への対応（概要）

### 1 特別の追検査

(1) 対象者は、一般選抜において次のア、イのいずれかに該当する者とする。

ア 新型コロナウイルス感染症への罹患又はその疑いのため、追検査を含めて学力検査を受検できなかった者

イ 新型コロナウイルス感染症への罹患又はその疑いのため、デザイン科、スポーツ科学科、音楽科及び美術科の特別検査を受検できなかった者

(2) 実施期日

令和5年3月15日（水）

(3) 検査場

学力検査については、第1志望の高等学校とする。

面接及び特別検査については、実施するそれぞれの高等学校とする。

※ 2校志願者については、第1志望、第2志望のそれぞれの高等学校において合否判定を行う。

(4) 合格者の発表

令和5年3月16日（木）

### 2 特別の第2次選抜

※ 第2次選抜の結果、合格者が募集人員に満たない高等学校・学科において実施。

(1) 対象者

「特別の追検査」で合格校がなかった者のうち、愛知県内の国公立のいずれの高等学校にも合格しなかった者

(2) 実施期日

令和5年3月22日（水）

(3) 検査場

「特別の第2次選抜入学願書」を提出した高等学校

(4) 合格者の発表

令和5年3月23日（木）

### 3 一般選抜において面接及び特別検査を受検できなかった場合の対応

(面接及び特別検査を実施する高等学校のみ)

#### (1) 面接を受けることができなかった場合

学力検査を受検したが、面接を受けることができなかった入学志願者については、面接の結果を除いた資料によって、校内順位を決定する。

#### (2) 特別検査を受けることができなかった場合

デザイン科（名古屋市立工芸高等学校のみ）、スポーツ科学科、音楽科及び美術科に出願し、特別検査の全部又は一部を受検できなかった入学志願者については、学力検査に受検の有無にかかわらず、「特別の追検査」の対象とする。

### 4 検査当日の受検者の状況による受検の可否等

入学志願者の状況	受検の可否等
新型コロナウイルス感染症の陽性者と判定され、療養期間内にある者	当日の受検は回避
濃厚接触者に該当し、かつ、初期スクリーニングにおけるPCR等の検査が実施されたが、結果が判明していない者	当日の受検は回避
濃厚接触者に該当しているが、初期スクリーニングにおけるPCR等の検査の結果が陰性であり、かつ、無症状の者	特別の別室で受検可
濃厚接触者に該当しているが、初期スクリーニングにおけるPCR等の検査が実施されず、かつ、無症状の者	特別の別室で受検可
発熱・咳等の症状がある体調不良者	追検査の受検を検討する。 当日受検する場合は、体調不良者のための別室とする。
インフルエンザと判定されており、かつ、新型コロナウイルスに関するPCR等の検査結果が陰性である者	追検査の受検を検討する。 当日受検する場合は、インフルエンザ罹患者のための別室とする。
周囲に陽性者がいたが、保健所等による濃厚接触者の特定を含む積極的疫学調査の対象となっていない者	本来の検査場で受検可

## 令和4年度 進路日程(概要)

	月	火	水	木	金	土	日	
11月		1	2	3	4	5	6	
	国立・私立・専修の受験校を決めていきたい&公立の受検校を相談したい							
	7	8	9	10	11	12	13	
	国立・私立・専修の受験校を決めていきたい&公立の受検校を相談したい							
	14	15	16	17	18	19	20	
	国立・私立・専修の受験校を決めていきたい&公立の受検校を相談したい							
				定期テスト3				
	21	22	23	24	25	26	27	
国立・私立・専修の受験校を決めていきたい&公立の受検校を相談したい								
推薦依願書配付								
28	29	30	1	2	3	4		
推薦依願書提出	国立・私立・専修の受験校の最終確認			進路委員会				
12月	5	6	7	8	9	10	11	
	三者懇談会：①国私専の受験校の確認と今後の手続きの説明 ②推薦可否の通知 ③公立の受検校の相談と公立推薦依願書の配付							
	12	13	14	15	16	17	18	
	国私専の出願準備&公立の受検校を決めていきたい							
	19	20	21	22	23 終業式	24	25	
	国私専の出願準備&公立の受検校を決めていきたい					国私専の受験料の振込		
					進路希望調査⑤配付			
	26	27	28	29	30	31	1	
国私専の受験料の振込								
1月	2	3	4	5	6	7	8	
					始業式			

1 月	9 名大附 二次審査	10 実力テスト4 進路委員会	11 推薦可否通知	12	13 公立推薦 願書指導	14 豊田高専 推薦入試	15
	16 私立専修推薦・特色入試	17 愛教附 推薦入試	18 名大附 一般入試	19	20 私立専修 一般入試 1日目	21	22
	23 私立専修 一般入試 2日目	24 私立専修 一般入試 3日目	25 愛教附一般入試 就職一斉選考	26	27	28	29 通信制前期選抜 私立追検査
	30 公立保護者会：公立受検校の確認	31	1 通信制前期選抜 合格発表	2 公立一般 願書指導 公立推薦特色出願	3	4	5 私立追検査その2
2 月	6 公立推薦選抜 公立特色選抜	7 公立推薦選抜 特別検査	8 公立推薦・ 特色選抜 合格発表	9 定時制前期選抜	10 公立一般出願	11	12 豊田高専 一般入試
	13 公立一般出願	14 公立一般選抜 志願変更	15 定時制前期選抜 合格発表	16	17	18	19
	20	21	22 公立一般選抜	23	24 公立A面接 特別検査	25	26
	27 公立B面接 特別検査	28 公立追検査	1	2	3	4	5
3 月	6	7 卒業式	8	9 公立一般選抜 合格発表	10	11	12
	13	14	15 定時制後期選抜 第二次選抜 特別の追試験	16 合格発表	17	18	19
	20	21	22 通信制後期選抜	23	24 通信制後期選抜 合格発表	25	26